

国・他自治体における産業成長戦略等

I 国の概要

| 内閣 | 名称 | 策定期間 | 対象期間 | 目標 | 内容 |
|----|-----------------------|---------|------|--|---|
| 小泉 | 新経済成長戦略 | H18.6月 | 10年 | <ul style="list-style-type: none"> 一人当たり実質GNI:平均年率2.5%程度 実質GDP成長率:平均年率2.2%程度 | <ul style="list-style-type: none"> ●国際産業戦略と地域活性化戦略の二本柱。 <ul style="list-style-type: none"> ①国際産業戦略<対アジア、新産業創造創出(燃料電池、ロボット等)、IT強化等> ②地域活性化戦略<サービス分野別:(1)健康・福祉関連、(2)育児支援、(3)観光・集客、(4)コンテンツ(製作・流通・配信)、(5)ビジネス支援、(6)流通・物流> ●経済の基礎体力を支える5つの横断的施策を推進<ヒ(人財力)、モノ(インフラ)、カネ(金融)、ワザ(技術)、チエ(経営力)> |
| 麻生 | 新経済成長戦略2008改訂版 | H20.9月 | 10年 | <ul style="list-style-type: none"> 一人当たり実質GNI:平均年率2.4%程度 実質GDP成長率:平均年率2.2%程度 | <ul style="list-style-type: none"> ●新経済成長戦略(H18.6月)の改訂版。最大の環境変化は資源高に伴う交易条件の悪化。 ●三本柱としての施策 <ul style="list-style-type: none"> ①「資源生産性競争」時代における新たな経済産業構造の構築 ②世界市場獲得と持続的発展のためのグローバル戦略の再構築 ③地域・中小企業・農林水産業・サービス産業の未来志向の活性化 |
| 鳩山 | 新成長戦略(基本方針)～輝きのある日本へ～ | H21.12月 | 10年 | <ul style="list-style-type: none"> GDP成長率:名目3%、実質2%を上回る成長 名目GDPを2020年度650兆円(2009年度は473兆円) 失業率3%台に低下 | <ul style="list-style-type: none"> ●政治的リーダーシップにより6つの戦略分野を推進。需要からの経済成長を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> ①日本の強みを生かした「環境・エネルギー」「健康(医療・介護)」 ②フロンティア開拓による「アジア」「観光・地域活性化」 ③成長を支える「科学・技術」「雇用・人材」を推進 ●「第1の道」(公共事業依存)や「第2の道」(市場原理主義)でなく、「第3の道」として、地球温暖化や少子高齢化など経済社会の課題解決への処方箋を示すことで、新たな需要・雇用をつくり成長につなげる政策を提唱。 |

| 内閣 | 名称 | 策定期 | 対象期間 | 目標 | 内容 |
|----|---------------------------|--------|----------|---|--|
| 菅 | 新成長戦略～ 「元気な日本」復活のシナリオ～ | H22.6月 | 10年 | <ul style="list-style-type: none"> ・GDP成長率: 名目3%、実質2%を上回る成長 ・2011年度中に消費者物価上昇率をプラス ・失業率3%台に低下 | <ul style="list-style-type: none"> ●「新成長戦略(基本方針)」を踏まえた実行計画。「強い経済」、「強い財政」、「強い社会保障」を一体的に実現。 ●7つの戦略分野 「グリーン・イノベーションによる環境・エネルギー大国」、「ライフ・イノベーションによる健康大国」、「アジア経済」、「観光立国・地域活性化」、「科学・技術・情報通信立国」、「雇用・人材」、「金融」 |
| 野田 | 日本再生戦略～ 「共創の国」へ～ | H24.7月 | 2020年度まで | <ul style="list-style-type: none"> ・GDP成長率: 平均年率で名目3%程度、実質2%程度 | <ul style="list-style-type: none"> ●震災からの復興と福島再生を最優先。 ●日本再生4大プロジェクト グリーン(エネルギー・環境)、ライフ(健康)、農林漁業(6次産業化)の重点3分野と、担い手としての中小企業を加えた4つを、今後3年間に優先・集中的に取り組む施策横断的なプロジェクトとして位置づけ。 ●11の成長戦略 「グリーン成長」、「ライフ成長」、「科学技術イノベーション・情報通信」、「中小企業」、「農林漁業再生」、「金融」、「観光立国」、「アジア太平洋経済」、「生活・雇用」、「人材育成」、「国土・地域活力」 |

II 主な他自治体の概要

○「産業比率」欄の数値 <資料:内閣府「H21年度県民経済計算」経済活動別県内総生産(名目)にて算出>

上段…産業別県内総生産構成比(産業別県内総生産/県内総生産)について、全国平均を1とした場合の各自治体の特化係数

下段…産業別県内総生産構成比

(第3次産業のうち、政府サービス生産者、対家計民間非営利サービス生産者は除く)

○香川県の場合…第1次産業1.38 第2次産業1.08 製造業1.17 第3次産業0.95
(1.56%) (25.55%) (21.62%) (63.56%)

| 自治体 | 名称 | 策定期期 (期間) | 内容 | 産業比率 | | |
|-----|---|-----------------------|--|-----------------|--|------------------|
| | | | | 第1次 | 第2次 製造業 | 第3次 |
| 東京都 | 東京都産業振興基本戦略2011-2020 ～産業力を高め、東京を新たな成長軌道に乗せる～ | H24.3月 (10年) | 【新たな成長に向けた5つの戦略】 ①新しい成長機会を取り込む(社会的課題解決型産業<健康、環境・エネルギー、危機管理等>、情報発信型産業<コンテンツ、ファッション等>)、都市機能活用型産業<航空機、ロボット等> ②経営基盤を強化する ③産業の集積を維持・発展させる ④都民生活・地域社会ニーズに対応した事業を活性化する ⑤産業を牽引し、支える人材を確保・育成する | 0.04 (0.05%) | 0.58 (13.76%) 0.48 (8.96%) | 1.25 (83.82%) |
| 石川県 | 石川県産業革新戦略2010 | H22.3月 (5年) | 【基本戦略】 ①基幹産業等の更なる競争力の強化(機械、繊維、食品、IT、観光等) ②次世代産業の創造(健康、環境) ③ニッチトップ企業の育成 ④戦略的企業誘致の推進 ⑤産業人材の総合的育成・確保 <<目標値>> 平成27年度における約3,000億円のGDP創出、約26,000人の新規雇用創出 | 0.95 (1.07%) | 0.97 (22.99%) 0.97 (17.99%) | 0.95 (63.37%) |
| 山梨県 | 山梨県産業振興ビジョン | H23.3月 (概ね5～10年程度) | 【成長分野】 ①国内外の人々との多様な交流が生み出す産業分野 ②「やまなし」の地域資源を活用し、地域経済の好循環を生み出す産業分野 ③地域振興や地域福祉など地域課題の解決につながる商品・サービスを提供する産業分野 ④日本のものづくりを支える競争力の高い技術・技能を生かす産業分野 ⑤健康、保健・保養、介護など新たな需要が見込める産業分野 【共通プラットフォーム】 ICT産業、地域金融、人材育成 | 1.80 (2.03%) | 1.24 (29.22%) 1.21 (22.50%) | 0.86 (57.52%) |

| 自治体 | 名称 | 策定期間 (期間) | 内容 | 産業比率 | | |
|-----|--------------------------------------|----------------|---|-----------------|------------------|------------------|
| | | | | 第1次 | 第2次 製造業 | 第3次 |
| 長野県 | 長野県ものづくり産業振興戦略プラン ～未来を拓く次世代産業の創出～ | H24.3月 (5年) | <p>【目指すべき方向】</p> <p><分野></p> <p>①健康・医療(健康・医療用機械器具、介護・福祉用機械器具の開発・事業化、機能性商品の開発・事業化)</p> <p>②環境・エネルギー(省エネルギー関連製品、卓上型生産装置、新エネルギー関連製品等)</p> <p>③次世代交通(航空・宇宙関連、次世代自動車<電気自動車等>)等</p> <p><市場></p> <p>④アジア新興国市場</p> <p>⑤先進国の需要が拡大する市場</p> <p>≪目標値≫</p> <p>・製造業の付加価値額 2.5兆円の達成</p> <p>・有効求人倍率 1.0倍以上の達成</p> <p>・工場立地件数 200件の達成</p> | 1.78 (2.01%) | 1.35 (31.87%) | 0.84 (56.03%) |
| 三重県 | みえ産業振興戦略 | H24.7月 (4年) | <p>【6つの戦略】</p> <p>①ものづくり戦略(メイド・イン・三重)</p> <p>②サービス戦略～観光の産業化等～</p> <p>③海外展開戦略(国際戦略)</p> <p>④成長産業(社会的問題解決型産業)への攻めの取組</p> <p>⑤戦略的な企業誘致を推進し、更なる県内への投資促進に挑戦</p> <p>⑥振興戦略プラットフォームの構築</p> <p>≪目標値≫</p> <p>・ものづくり産業の付加価値を維持・強化(2.4兆円:全国10位)</p> <p>・ものづくり中小企業の付加価値率を向上(31.5%→35.2%)</p> <p>・サービス産業(広義)の付加価値構成を向上(61.9%→63.3%)</p> <p>・労働力人口に占める就業者割合を向上(96.0%→97.5%)</p> <p>・サービス産業(広義)の就業者構成を向上(62.4%→65.2%)</p> <p>・共感者(魅力と感じる人)の割合を向上(40.0%→60.0%)</p> | 1.15 (1.30%) | 1.62 (38.22%) | 0.79 (52.64%) |
| 滋賀県 | 滋賀県産業振興戦略プラン ～人を育て産業をつなぐー滋賀の戦略～ | H23.3月 (4年) | <p>【戦略領域】</p> <p>①環境領域(新エネルギー・省エネルギー分野、水環境ビジネス分野)</p> <p>②医療・健康領域</p> <p>③モノづくり基盤技術領域(モノづくり現場力の向上、モノづくり中小企業の販路拡大、高付加価値型企業の立地)</p> <p>④にぎわい創出・観光領域(中心市街地の活性化によるにぎわいづくりの推進、滋賀の魅力を満載した観光の展開)</p> <p>【分野横断戦略】</p> <p>グローバル化対応戦略、人材育成戦略、連携強化戦略</p> <p>≪目標値≫</p> <p>「戦略領域」ごとに数値目標(新エネルギー・省エネルギー分野でのビジネスマッチング会参加企業数など16項目)</p> | 0.64 (0.73%) | 1.74 (41.16%) | 0.74 (49.47%) |

| 自治体 | 名称 | 策定期期 (期間) | 内容 | 産業比率 | | |
|-----|------------------------------------|--------------|---|-----------------|--|------------------|
| | | | | 第1次 | 第2次 製造業 | 第3次 |
| 大阪府 | 大阪の成長戦略 ～大阪は“日本の成長エンジン”です～ | H22.12月(10年) | 【成長のための源泉】 ①内外の集客力強化 ②人材力強化・活躍の場づくり ③強みを活かす産業・技術の強化 ④アジア活力の取り込み強化・物流人流インフラの活用 ⑤都市の再生 <<目標値>> ・実質成長率 年平均2%以上 ・雇用創出 年平均1万人以上 ・訪日外国人 2020年に年間650万人が大阪に ・貨物取扱量 2020年に関空60万トン増、 阪神港190万TEU増 | 0.09 (0.10%) | 0.84 (19.92%) 0.84 (15.60%) | 1.11 (74.29%) |
| 大阪市 | 大阪市経済成長戦略 | H23.3月(10年) | 【重点戦略分野】 ①集客・観光 ②環境・エネルギー ③健康・医療 ④クリエイティブ・デザイン 【重点整備環境】 人材、規制緩和等、関西圏の成長を支えるインフラ <<目標値>> ・経済成長率(実質) 年平均2%以上 ・雇用誘発効果 30万人以上 | 0.01 (0.01%) | 0.52 (12.41%) 0.52 (9.70%) | 1.25 (83.34%) |
| 鳥取県 | 鳥取県経済成長戦略 | H22.4月(10年) | 【戦略推進分野】 ①環境・エネルギー(エコカー関連産業、太陽光発電関連産業、リサイクルビジネス) ②次世代デバイス(電機・電子関連産業) ③バイオ・食品関連産業 ④健康・福祉サービス関連産業 ⑤まちなかビジネス ⑥コミュニティビジネス ⑦観光ビジネス ⑧農林水産資源関連ビジネス 【産業基盤高度化分野】 北東アジア国際物流戦略、ICT戦略、人材育成戦略 <<目標値>> 実質GDP増加額合計約700億円、新規雇用者数約7,000人 | 2.08 (2.35%) | 0.91 (21.42%) 0.84 (15.50%) | 0.86 (57.46%) |
| 広島県 | ひろしま産業新成長ビジョン ～イノベーション立県を実現します～ | H23.7月(10年) | 【産業振興の方向性】 ①新たな産業の育成 (1)次世代産業の育成(医療・健康関連分野、環境・エネルギー関連分野) (2)交流・賑わい型産業の育成 ②基幹産業の競争力の強化(次世代自動車への対応、ものづくり産業の高度化、低炭素化) ③アジアを中心とする成長市場を取り込んだ事業展開<アジア戦略> (成長市場を取り込むビジネス展開、優秀な海外人材の確保、観光客誘致の促進) | 0.73 (0.82%) | 1.18 (27.89%) 1.25 (23.06%) | 0.92 (61.64%) |

| 自治体 | 名称 | 策定期期 (期間) | 内容 | 産業比率 | | |
|-----|--|-----------------|---|-----------------|------------------|------------------|
| | | | | 第1次 | 第2次 製造業 | 第3次 |
| 愛媛県 | 愛媛県経済成長戦略2010(2012改訂) ～経済版えひめマッスルプラン～ | H22.3月 (10年) | <p>【成長分野への重点支援による”産業力の向上”】</p> <p>①食品ビジネス(食ビジネス振興、「食のマーケット」開拓、東アジア市場をターゲットとして海外販路の開拓)</p> <p>②環境・エネルギービジネス(技術の開発、低炭素関連の新たな製品・サービス開発、「低炭素ビジネスフロンティアえひめ」の構築、再生可能エネルギー導入促進のための環境整備)</p> <p>③健康ビジネス(保健・医療・福祉をつなぐ取組体制、商品・サービスの開発、介護・福祉分野におけるビジネス機会拡大、先端技術開発促進)</p> <p>④観光ビジネス(愛媛ファンづくり推進、東アジアをターゲットとしたインバウンドの推進)</p> | 1.96 (2.22%) | 0.97 (23.05%) | 0.96 (64.49%) |
| 高知県 | 第2期高知県産業振興計画 ～みんなが主役高知の元気発進プロジェクト～ | H24.3月 (4年) | <p>【産業間の連携戦略】</p> <p>①地産地消・地産外商の展開</p> <p>②新エネルギーを産業振興に生かす</p> <p>③産学官連携による力強い産業の礎を築く</p> <p>④中山間の暮らしを支える産業づくり</p> <p>⑤産業人材の育成・確保</p> <p>【専門分野の成長戦略】</p> <p>農業分野、林業分野、水産業分野、商工業分野、観光分野</p> <p>《目標値》</p> <p>・県際間の収支を改善 10年後の移輸出額の増加効果+1,300億円</p> <p>・今後10年間の人口の社会増減(転入数と転出数の差による増減)をプラスにする</p> | 3.50 (3.96%) | 0.60 (14.13%) | 0.96 (64.38%) |
| 長崎県 | 長崎県産業振興ビジョン ～連携による長崎の底力発揮!!アジアを始めとするグローバルマーケットへ向けて～ | H23.3月 (5年) | <p>【重点プロジェクト】</p> <p>①地域資源活用型産業振興プロジェクト</p> <p>②企業誘致促進プロジェクト</p> <p>③新産業(成長分野産業)振興プロジェクト(環境・新エネルギー分野、医療・福祉分野)</p> <p>④アジア戦略プロジェクト</p> <p>⑤ものづくり産業人材育成プロジェクト</p> <p>⑥地域再生に向けた商工業支援プロジェクト</p> <p>《目標値》</p> <p>プロジェクトごとに数値目標設定(中小製造業1事業所あたりの付加価値額、企業誘致による立地企業数など11項目)</p> | 2.28 (2.57%) | 0.83 (19.73%) | 0.92 (61.34%) |